

## 行方に芸術の秋が訪れました

### 行方市文化祭

10月31日(土)～11月2日(月)に第4回行方市文化祭が開催されました。

絵画、書道、写真、手工芸、生花や盆栽などたくさんの作品が展示され、会場はどこも華やかな雰囲気となりました。文化会館、公民館等では、舞踊や詩吟、ダンス等の発表や俳句大会、囲碁大会なども開催され、みなさん趣味の世界とは思えないすばらしい発表を見せてくれました。



## 麻生高校80周年式典

### 永作博美さんが講演

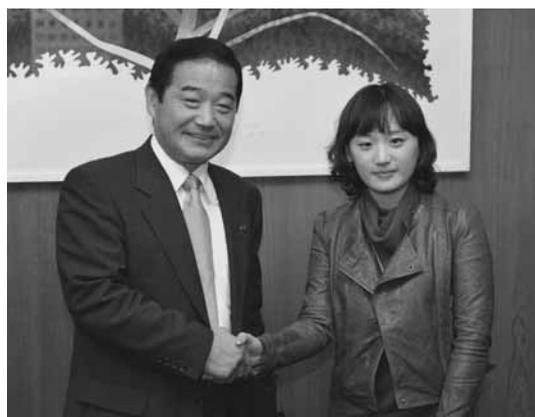
11月7日(土)、麻生高校創立80周年記念式典が開催されました。秋山校長の式辞のあと額賀衆院議員、石津衆院議員、伊藤市長らが、祝辞を述べました。その後、記念講演、記念演奏が行われ、同校出身の女優、永作博美さんが講師に招かれ、高校時代の話や女優業の大変さなどを語りました。生徒の代表として対談をした金井千賀子さん(3年)、高柳しずかさん(2年)は「細くてとても美しい方でした。芸能界の厳しさや楽しさを教えていただき、楽しく貴重な経験をさせていただきました。」と話してくれました。

## 韓国から行方市へ!

### 李 允景(イ ユンギョン)さん

行方市と観光行政の職業体験について協定を結んだ韓国の垂洲大学から李 允景(イ ユンギョン)さんが行方市で職業体験を行っています。

李 允景(イ ユンギョン)さんは、日本には何度も来日し、留学経験もあるため日本語がとても上手です。市内で行われている韓国語講座を受講した方も李さんの話すきれいな日本語に驚いていました。李さんは来年2月まで霞ヶ浦ふれあいランドなどの観光施設で研修を行う予定です。



## たくさんの方で賑わいました!

### あきんど祭り

麻生運動場において第3回なめがたあきんど祭が開催されました。ステージでは董の苑保育園児たちによる太鼓の演奏や行方・潮来ソーラン会の饗宴など盛りだくさんの発表が行われました。

また、10月31日(土)には行方畜産まつりも開催され、焼肉、豚汁の試食コーナーには長い列ができていました。そのほかにもたくさんの店が並び、訪れた人たちは秋の1日を満喫したようです。

## I LOVE NAMEGATA

ふるさと教室 麻生・玉造

9月から10月にかけて市内の史跡や遺称地を行方博士と訪ねるふるさと教室が行われました。女性学級と合同で行われた「歩いて感じる麻生の歴史」は、内田義男さんを講師にウォーキングで、彫刻家宮路久子さんと郷土史家海老澤幸雄さんが講師の「常陸国風土記巡り」はバスで各地をまわりました。参加者からは、「麻生藩のお家騒動がよくわかった」とか、「いつまでも湧き水が涸れないでほしいと思った」などの感想をいただきました。



## 普通救急救命講習を受講しました！

玉造格闘技クラブ

鹿行広域消防行方署において玉造格闘技クラブの玉造中3年生8名と玉造工業高生1名が普通救急救命講習を受講し、AED操作や人工呼吸・緊急時の対処などを学びました。

玉造格闘技クラブは玉造中柔道部が核となり、柔道のほか、相撲・レスリングなどの試合に出ています。本年度は関東中学相撲団体ベスト8、関東中学レスリング個人3位などの結果を残しています。

## 食の安全安心について考えました

今、伝えたい食ものがたり

食の安全安心をキーワードに、クッキングスクールネモトの根本悦子先生を講師に迎えて、10月22日、北浦公民館において2事業が実施されました。

午前の部において、商工会女性部役員の方々を中心に「なめがたの食材を活かしたコミュニティ・ビジネス」をテーマに、行方の多彩な里の幸・湖（かわ）の幸を活かしたお惣菜の作り方について指導がありました。食材の使い方・食べ方で私たちの体でどのような働きをするかなど調理実演の中でレクチャーを受けたのち、参加者が同じものを作るという形で進められました。調理メニューはスイートポテトロール・里いもまんじゅう・春菊添え・わかさぎの南蛮酢・トマトのシロップ煮。今後市内の飲食店においてメニューとして出てくるのが期待されます。

また、午後の部において、行方市消費生活センター主催による食の安全安心講演会を開催、「地元根付いた古来の食文化」が失われることへの危機感を持ち、食文化の歴史や伝統、食べ物と体の関係をテーマに研究を進め、食に対する独自の考え方を開拓している観点から、地産地消の大切さについてお話をいただきました。



## 森作浩さん 農林水産大臣賞受賞

### しいたけ経営管理コンクール

第48回茨城県しいたけ管理経営コンクールで、森作浩さんが、最も優れた方に贈られる農林水産大臣賞を受賞しました。

このコンクールは、しいたけ栽培における生産技術及び管理経営について改善意欲を高揚し、生産性の向上を図るため開催されているものです。

受賞された森作さんは、「しいたけ栽培は平成元年から始め、現在では、年間約30万個を生産しています。しいたけ栽培を続けてきたことが認められ、とてもうれしい」と話していました。



## 自らの手できれいなまちへ！

### 白浜地区でボランティア清掃

11月1日（日）白浜地区（高須末雄区長）で地区役員さんを中心にU字溝の清掃活動が行われました。自分たちの地区はなるべく自らの手できれいにしていこうと年に1、2回実施しているそうです。区長の高須さんは「きれいになった場所を見るととても気持ちがいいです。これからも出来る限り続けていけたらいいと思います。」と話してくれました。

## なめくはしの国魅力あるふるさとづくりシンポジウム

11月8日 行方市文化会館

水辺の自然・文化、食を通して市民主体の地域づくりを考えるシンポジウムが、宝くじの助成を受け、約200人が参加し、行方市文化会館で開催されました。

単独世界1周・ヨットレースなどで数々の記録を樹立した海洋冒険家、白石康次郎氏の基調講演の後、井上山百合の会や麻生ヨットクラブの代表者などを交えて、霞ヶ浦の水辺・里親の楽しみ方をテーマにパネルディスカッションを行いました。

白石氏は講演の中で、子どもが集中して物事に打ち込むためには、家庭円満が一番であると話していました。



白石康次郎氏



## 清掃活動ありがとうございました

### 麻生地区老人クラブ 清掃ボランティア

11月4日、麻生地区（粗毛・蒲縄・古宿・新田・宿・田町・新原）老人クラブの代表21名の方々が、ボランティアで麻生庁舎敷地内の除草作業をして下さいました。とても丁寧な作業のおかげで、庁舎敷地が見違えるようになりきれいになりました。

除草作業のあとには、高速バスロータリー脇の花壇に、チューリップの球根を植える作業もして下さいました。来春にはきれいな花を咲かせるとしています。どうもありがとうございました。

## あきんど祭弓道大会結果

11月1日(日)麻生運動場弓道場において、260名の参加により開催されました。

### 射 込

#### 高校生の部

【優勝】坂本 貴 紀 (石岡商)

【準優勝】廣瀬 真 衣 (清真)

#### 一般の部

【優勝】大瀬良 建 蔵 (三菱化学)

【準優勝】大崎 真 一 (潮来)

### 団 体

高校生の部【優勝】鹿嶋高校A

一般の部【優勝】桐弓会B



### 金 的

高校生の部【優勝】平山 智也 (鹿嶋A)

一般の部【優勝】井上 雄 貴 (桐弓会)

## 快挙！クラス別でV2達成！

### 全国産業用無人ヘリ飛行技術競技大会

空中散布などで活躍する「無人ヘリコプター」の操作技術の正確さを競う競技大会の全国大会が、11月5日に水戸市で行われました。行方市からは、河野信司さん、阿部高之さんのペアが茨城県代表として参加しました。北海道から九州までの各代表総勢76チーム参加の中、クラス別で、河野信司さん、阿部高之さんペアが優勝しました。河野信司さんは昨年につづきV2達成の快挙です。

### 全国大会(11/5 水戸市開催)の結果

Aクラス(免許取得後8年以上の部)

農林水産省消費・安全局長賞

河野 信司(三和) 阿部 高之(山田)



## 第6回 クロッケー大会結果

11月5日(木)北浦第1グラウンド



▲千歳会 A

市内33チームの参加により開催されました。

【優勝】千歳会A 【準優勝】天寿会B

【第3位】南高岡長寿会B 【第3位】南高岡長寿会C

## 行方市軟式野球連盟後期大会結果

10/25・11/1 浜野球場



▲グロリアス

【優勝】グロリアス 【準優勝】ピンクハレルヤ

【第3位】ベアーズ 【第3位】キャッツ

## 行方市長杯少年サッカー大会結果

11月1日(日)北浦第2グラウンド



▲津澄サッカースポーツ少年団

市内10チームの参加により開催されました。

たくさんの応援の中熱戦を制したのは津澄サッカースポーツ少年団でした。

【優勝】津澄サッカースポーツ少年団

【準優勝】麻生Aサッカースポーツ少年団

【第3位】小貫サッカースポーツ少年団